

医療・福祉における地域・住民エンパワーメントプロジェクト

CEHSOC 第7回定例研究会

要援助高齢者の 援助拒否・社会的孤立・潜在化問題 に関する調査報告

小川 栄二氏（立命館大学産業社会学部教授）

日時：2006年12月1日（金）18:30～20:30

場所：立命館大学衣笠キャンパス 創思館4F 407号

参加費：無料

CEHSOC プロジェクトとは・・・

医療・福祉における地域・住民エンパワーメントプロジェクト（Citizen& Community Empowerment in Health and Social Care Project）の略称です。医療と福祉という現場における援助のあり方を考えるものです。利用者の権限を高め意志決定を尊重することはもとより、利用者や地域が医療・福祉現場へと主体的に参画していくことをも目指した援助のあり方を検討していきます。本プロジェクトの主な資金は、日本生活協同組合連合会医療部会からの奨学寄附金によります。本プロジェクトは、文部科学省オープンリサーチセンター整備事業「臨床人間科学の構築」プロジェクトの一部（エンパワメント系医療福祉チーム）として位置づけられています。

主催・問い合わせ先：立命館大学人間科学研究所：CEHSOC プロジェクト

（医療・福祉における地域・住民エンパワーメントプロジェクト）

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学人間科学研究所

Tel: 075-465-8358 Fax: 075-466-3306 E-mail: cehsoc@yahoo.co.jp（担当：棟居・松島）

<http://www.human.ritsumei.ac.jp/hsrc/team/team09/>

本プロジェクト研究は、日本生活協同組合連合会医療部会からの奨学寄付金と文部科学省オープンリサーチセンター事業「臨床人間科学の構築—対人援助のための人間環境研究」の採択を受けて遂行されています。